

# 東京後楽ロータリークラブ週報

The Rotary Club of Tokyo Koraku Weekly Report



ロータリーは  
世界をつなぐ

「3Cで、新たな時代を創ろう」  
～Chance・Challenge・Change～  
「ロータリーは世界をつなぐ」

2019年～2020年度 会長  
中村 才博

2019年～2020年度 国際ロータリー会長  
マーク・ダニエル・マローニー

ロータリー財団月間

2019年11月26日発行 (No.933)

## 第933回 例会

「親子ふれあいコンサート」について  
社会奉仕委員長 工藤 研 会員

## 前回例会

第932回例会

卓話「子育てから、世界は変わる」  
社会福祉法人どろんこ会 理事長 安永 愛香氏

## 出席状況

第932回例会

出席 31名 欠席 14名  
ビジター 1名 ゲスト 2名  
辻村あい氏(東京小石川)  
高橋通彰氏・岡崎智美氏(本多幹事ゲスト)  
出席率:79.07% 前例会修正後:86.49%

## ニコニコBOX

本多幹事:安永先生!! 卓話有難うございます。  
楽しみにしています。

山本会員:この度、私事で恐縮ですが、去る11月7日  
に結婚させて頂きました。

これで独居老人にならないで済みそうです。

正田会員:5日の例会では、私と妻の誕生日をお祝い  
して頂きありがとうございました。

3クラブ合同懇親ゴルフ参加者:余剰金です。

ミリオンマイルズ:2,727円

本年度合計:547,239円

## 例会案内

12月3日 クラブ年次総会

12月7日(土)『第17回親子ふれあい

チャリティーコンサート』

午後2時 開場 2時30分 開演

於:文京学院大学女子高等学校 ジャシーホール  
プログラム

1部 東京都立王子特別支援学校音楽部

2部 008-huit チェロアンサンブルユイット

3部 お笑い大道芸人 つねむねショー

4部 フレーベル少年合唱団

## CLUB NEWS

- ◆ ロータリー財団より石毛会員にマルチプル・ポール・ハリス・フェロー(3回目)として、認証ピンが届きました。また、前回例会で廻した募金箱の集計金¥20,650をポリオプラスに寄付致しました。
- ◆ ロータリー米山記念奨学会より、中村会長に第1回目の米山功労者として、感謝状が届きました。
- ◆ 11月5日(火)ホテルニューオータニで開催された「米山カウンセラーセミナー・奨学生セミナー・三者懇談会」の写真が届きました。



- ◆ 11月13日(水)北分区合同例会(IM)が、ホテルメロポリタンエンドモントで開催されました。



TEL: 03-5940-3355 FAX: 03-3947-4010 E-Mail: koraku@mint.ocn.ne.jp

例会 毎週火曜日12時30分 / 東京ドームホテル 電話: 03-5805-2111

事務局 〒112-0014 文京区関口2-10-8 藤田観光(株)別館内

会長 中村才博 / 幹事 本多信行 / 会報委員長 木津久徳

URL <http://www.korakurotary.com>

## 第927回 例会卓話「グリーンツーリズム」

米山奨学生 アオ・チュンミン君

自分の自己紹介を前半にし後半に過去2年間の研究活動と秋田のグリーンツーリズムに参加した体験を皆さんとシェアしたいと思います。1988年1月2日に香港で生まれ国籍は1988年イギリス国籍を取得して1997年に香港が中国に返還されたと同時に香港の国籍を取りました。今二重国籍でイギリスと香港特別行政区の国籍を持っています。4人家族で下に妹がいます、香港で働いて両親と一緒に生活しています。香港は小学校6年、中学校7年、大学3年という教育制度です。

中学を卒業して、政府の事務に就職しその後、香港にあるPasona Education日本のパソナグループの子会社で日本語教育の機会がありまして約二年間週一度日本語の勉強をしました。2013年ワーキングホリデーで日本に1年間滞在しました。その後拓殖大学に入り留学生別科で4年間学び2019年卒業しました。今拓殖大学の大学院で、日本の地域資源活用と農産物の販売とか、マーケティングについて勉強しています。中学の専攻は地理と経済でした。その後に夜間大学に通って拓殖大学もその延長として経営とかビジネスについて専攻して研究しました。地理と旅行に興味があり今は農業ビジネスとか「グリーンツーリズム」に興味があり研究しています。2007年に香港の中学を卒業し日本の高校です。そして香港の図書館のスタッフとして働きその後2008年に小学校の職員として働きました。2009年に現地のイギリス系の会社に入り会計部門のアシスタントで4年間働きました。2013年に日本に来ました。初めて日本に来たのは2012年3月です。2011年に東日本大震災の1年後でボランティア関係の活動に参加するのと観光気分で行く日本に来ました。2012年に来た時ボランティア活動以外に水戸市に観光に行きました。レストランで食事をし、その後に電車で東京に帰ろう思っていたのですが、そこでお会いした方が東京まで車で送ってくれました。その時日本の国民は素晴らしいと実感しました。そして日本の復興のために何かできたら良いなと思い貯金してワーキングホリデーに参加しました。ボランティア活動をしながらか日本の文化をどんどん体験し日本をもっと知り始めました。水戸市は私が日本に来る原点です。

グリーンツーリズムは何かといいますと農林水産省の定義としては農村の人々の文化交流を楽しむ滞在型の余暇活動です。ヨーロッパでは普及しています。簡単に言いますと県外の方が農村の豊かさや楽しさ美しさを体験してもらって、その魅力とか地域資源の活用について知ってもらいたいという事です。観光に行くという事でなくグリーンツーリズムを通じて地域の人間関係とかネットワーク生活圏に溶け込むことが重要です。秋田県はなぜグリーンツーリズムに需要視されているかというと、人口減少がすごく深刻な問題で、日本全国で人口減少とか少子高齢化がトップクラスなんです。これを解決しようとして活動されています。皆様で興味があれば秋田グリーンツーリズムに行ってみてください。

